

グループ活動【ヒヤシンスの栽培】

ね ら い

1人1コではなく、あえて**3人で1コ**育てているのには、実はねらいがあります。

“**お世話は3人で**”という約束の元、これから花が咲くまでの期間、毎日ポットの水替えを行います。ですが、生活の中に『お世話する時間』を担当が作ることはしません。これは“3人の”ヒヤシンスなので、3人が自分たちで気づき、声を掛け合い、3人で責任もって育てていくのです。

ということは、自分がお世話したいタイミングで、あとの2人が必ずしもやりたいとも限りません。遊びに夢中で「あとで」と言われてしまったり、説得している間にお迎えの時間になってしまったり、「今日はやりたくない」なんて言われてしまったりは、自分の“やりたい”が叶わないのです。このような、**相手がいるからこそ**の“上手くいかない”という経験をここでたくさんしてほしいと思っています。

一見、毎日なかよくスムーズにできる方が良さそうに見えますが、今回それは求めていません。グループ内でああでもないこうでもないと自己主張をたっぶりしながら、たくさん意見をぶつけ合うことの方が大事だと考えています。喧嘩とは違う、“自分の気持ちを伝える”という経験です。この経験を通じて、“自分”の意思だけではない“相手”への意識を育てていきたいと思っています。

3人のヒヤシンスとは言っても、もちろん担当が様子を見ながら、子どもたちの背中を押したり、子ども同士のやりとりを見守ったり、しっかりと必要なフォローはしていきますので、ご安心ください。お家でも、話題に上がるかもしれません。「水替えたかったのに集まってくれなかったんだよー」など不満を話すこともあるかと思いますが、これはまさに子どもたちの成長中のサインですので、長い目で温かく見守っていただくと嬉しいです。とはいえ、花が咲くのを楽しみにとても意欲的に取り組んでいるりんごぐみです！！

もし、心配なことがありましたらいつでも担任にお声がけくださいね！！